

国際的な家具見本市「ケルン国際家具見本市 2018」
 素材傾向をケルン国際家具見本市のソファアイテムからレポート。ラグとファニチャーにおけるコーディネーションの在り方やカラー傾向をレポート。

imm January 15-21 2018

2018.02.27 Report: Fumio Konno 9/9

imm cologne/quality&rug color

2018 MAISON & OBJET • SUMMARY 2018.02.27 Report Asami OBA 1/9

MAISON & OBJET PARIS JAN. 19-23 2018

■ 開催期間：2018.1.19 (Fri) - 23 (Tue) / 5日間
 ■ 開催場所：パリのノール・ヴィルバント見本市会場
 ■ 主催：SAFI (仏アトリエール組合とリード・エキジビジョンの共同出資による運営機関)

■ 見本市の概要 ■

- 会場面積：130,000 m² (9つのホール)
- 来場者数：総入場者数 89,495 人 (昨年度：85,825 人) 昨年1月比 104%
- 出展企業数：約 3041 ブース / 63ヶ国から出展 (昨年度：約 2871 ブース) NEW: 620 ブース ※2018.2.時点の発表内容による
- 日本から出展した企業：約 104 ブース
 Hall 1-2社、Hall 2-2社、Hall 5A-8社、Hall 5B-3社、Hall 6-46社、Hall 7-43社
 *新しく出展した会社-36社

■ FLOOR PLAN ■

■ 会場構成 ■
 MAISON, OBJET, INFLUENCES の3つのエリアで構成されている。

「MAISON」 area
 家具や雑貨を中心に、照明やテキスタイルからフレグランスまでを特集。
 Hall 1 - ECLECTIC Hall 5A - FRAGRANCES
 Hall 2 - COSY Hall 5B - COMPLEMENTS
 Hall 3 & 4 - ELEGANT Hall 5B - ACTUEL

「OBJET」 area
 クラフト、キッチン用品、子供部屋にまで、インテリアに個性を与えるオブジェが集結。
 Hall 5A - CRAFT, COOK & SHARE
 Hall 6 - HOME & FASHION, ACCESSORIES
 Hall 6 - SMART GIFT

「INFLUENCES」 area
 ライフスタイル分野のデザイナーやブランドが集結。インスピレーション豊かな、モダンなインテリア空間や、アイテムを提案。
 Hall 7 - NOW! DESIGN À VIVRE
 Hall 7 - SCÈNES D'INTÉRIEUR / Gallery
 Hall 8 - SCÈNES D'INTÉRIEUR / Paris

■ MAISON & OBJET AND MORE (mom) ■
 デジタル戦略としての新たな一歩「メゾン・エ・オブジェ・アンド・モア (MOM)」を始動。
 プラットフォーム登録プロダクト：25,000 点以上 (2017年9月時点)

■ What's new? ■
 NEW アイテムの中で注目の商品をエリアごとに紹介展示。
 ▶ What's new? - Hall 3 エントランス
 ▶ What's new? COOK&SHARE
 ▶ What's new? HOME&FASHION
 ▶ What's new? SMART GIFT

■ DESIGNER OF THE YEAR AWARD ■
 国際的なデザイン & インテリアシーンにおいて傑出した人物に敬意を表し、各回一名をデザイナーオブザイヤーに選出。今回はデンマークの工業デザイナー、セシリエマンツの才能にフォーチャーしている。

■ ITALIA M&O ■
 ▶ イタリアのアイテム、デザイナーを紹介する展示がITALIA Halls エントランスにて開催。
 ▶ THE ITALIA DAY
 ▶ RISING TALENT AWARDS } Hall 7

■ materIO ■
 マテリアルライブラリー (パリのショールーム) が Hall 5B で開催。カンファレンススペースも設置。

■ 次回開催 ■
 ▶ 2018.9.7~11 / 5日間
 メゾン・エ・オブジェ・パリを開催予定
 ▶ 2018.9.7~15 / 9日間
 パリ・デザイン・ウィークを開催予定

■ SNS でフォロー ■
 ・Twitter (フォロワー数 27,000)
 ・Instagram (フォロワー数 330,000)
 ・フェイスブック (フォロワー数 398,000)

2018 MAISON & OBJET • INSPIRATION NO.32 2018.02.27 Report Asami OBA 2/9

「もはやプロダクトが消費者を作るのではなく、消費者がプロダクトを作るのです」

Theme: SHOW ROOM 「ショー・ルーム」
 デジタル時代においては、ソーシャルネットワークが人々の求める領域を開拓しています。インターネット利用者は非常に明敏で、自身のインテリアのアートディレクターや空間デザイナーとなるのです。

0 # ITEM

1 # SHOW OFF

2 # MASQUERADE
 ワインディスプレイ・スペース監修：ネリロディー社

3 # SERIAL COLLECTOR

4 # NETCULTURE
 ▼ エリア別

5 # NARCISSUS

0	2
5	4 3 1

2018 MAISON & OBJET • CREATOR / mom 2018.02.27 Report Asami OBA 3/9

Designer of the year Maison & Objet 2018 : CECILIE MANZ

mom MAISON & OBJET AND MORE

2016年9月に発表されたデジタルプラットフォーム MOM (MAISON & OBJET AND MORE) は、年間を通してメゾン・エ・オブジェを体感出来るデジタルプラットフォームです。今回 Hall 6 のエントランスに設置されたスペースは Philippe Nigro 氏がデザインしました。

セシリエ・マンツ
 1972年デンマーク生まれ。デンマーク王立芸術アカデミーを卒業した翌年の1998年に、自身のデザインスタジオ「マンズラボ」を開設。2004年にフレデリシアより発表された「MIKADO」でデンマークデザイン賞を受賞。2014年には、デンマークで最も貢献した文化人に授与される「Crown Prince Couple's Culture Prize」をデザイナーとしては初めて受賞する。機能の本質を明確にした美しいミニマルデザインは世界中から高く評価されている。http://www.ceciliemanz.com/

PICK UP FURNITURE >>>

「moku」(2016) / ACTUS
 「世界に誇れる日本の家具」というアクタスからのオファーにより、セシリエ・マンツが日進木工の技術者たちと創り出した家具「moku」。極限まで絞り込まれたパーツによるシンプルなフォルムから生まれる「親しみやすさと緊張感」はこの家具のコンセプトであり、セシリエ・マンツの徹底したデザインと日本の卓越した職人技を体感できるデザインとなっている。

「Workshop Chair」(2017) / MLUUD

「Objects-Pouf」(2016) / Fritz Hansen

「Micado」(2003) / Fredericia Furniture

「Ladder」(1999) / Nils Hojger Moormann

「Caravaggio」(2005) / Lightyears

▲ Best of mom

▼ 会場地図

https://mom.maison-objet.com